

7 ほたるを自然観賞できる清流を取り戻したい

ほたる祭改善プロジェクト

団体名 中上林地域振興協議会
(ほたる祭改善プロジェクト委員会)

主な活動地域 京都府綾部市八津合町内 通称ほたる川及びその周辺



目的

中上林地域の「ほたる祭」では、クライマックスに地域で捕獲したほたる約3000匹を放虫してきたが、ほたるが減少し、捕獲に対する抗議もあるため、平成19年から5年をかけて、ほたるを捕獲しない形でのほたる祭りの開催を目指して活動している。かつて多くのほたるが飛んでいたというほたる川で自然観賞ができる散策道の整備、及びほたるの生育環境の整備が、今回のプロジェクトの目的だ。地域の活性化、都市部との交流も図る。

実施内容

昔からほたるが飛び交う清流・ほたる川(上林川の支流)は郷土自慢の1つだった。しかし、年々、ほたるは減少しており、これに危機感を感じた地元では8年も前から上林川の整備が始まっている。今回のプロジェクトでは、ほたる川の一部に混入している家庭排水、田畠排水の改善、川底・川辺の整備、散策道の整備を行う。すでに約1000匹のカワニナを散布した養殖地の管理及びほたる川への散布などを計画しているが、ほたるの知識を高めるため、成育資料の収集と先進地視察研修を実施する。活動は自治会などと協力して行うが、過疎地のためボランティア参加を大いに歓迎する。

ボランティアに参加しよう!

★ほたる川対岸整備・草刈り	2009年10月
★ほたる川へのニナ貝撒布、研修会開催	2009年11月
★散策道の整備(320m)	2010年1~3月
★ほたる川川岸の整備	2010年 5月



ほたる祭存続にかける熱意が感じられたヒアリング



カワニナ養殖地の視察



かつて自慢の清流だった川



ほたる川沿いの散策道予定地を視察する選考委員

選考委員のひとこと

「ほたる祭改善プロジェクト」という名称に「祭りの改善?」と疑問に思いつつ、インタビューに出かけたが、熱心な説明で納得した。団体だけの活動ではなく、人と人のつながりを大切に、他団体、行政とも協働して水環境活動に取り組んでいる点が評価できる。

TOTO バスククリエイト Sさん記

